

類別: 機械器具 (01) 手術台及び治療台

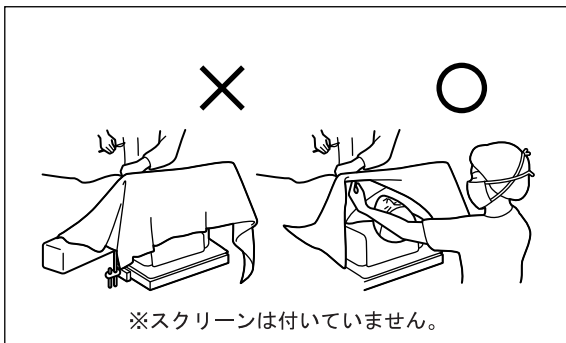
一般医療機器 一般的名称: 手術台アクセサリ JMDN コード: 70469000

販売名: ウイング式スクリーン掛

※※
※

【禁忌・禁止】

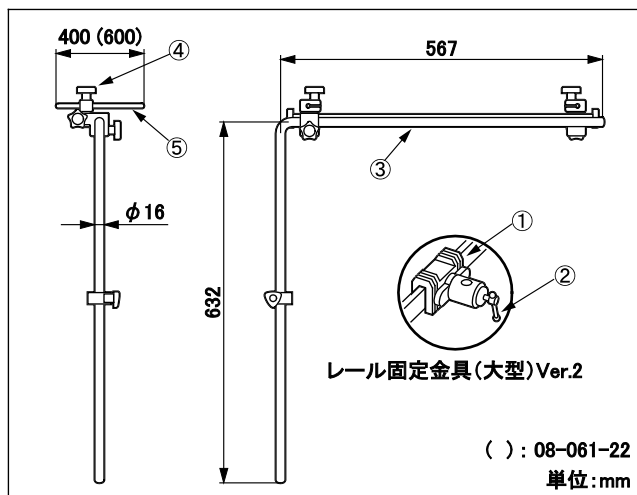
1. 他社製手術台では使用しないこと。[他社製手術台での使用可能は確認していません。]
2. スクリーンで患者の顔を覆わないこと。[患者の顔にスクリーンがかかったらすぐに上げて下さい。]



【形状・構造及び原理等】

1. 外観図

※ ① 標準・開大棒

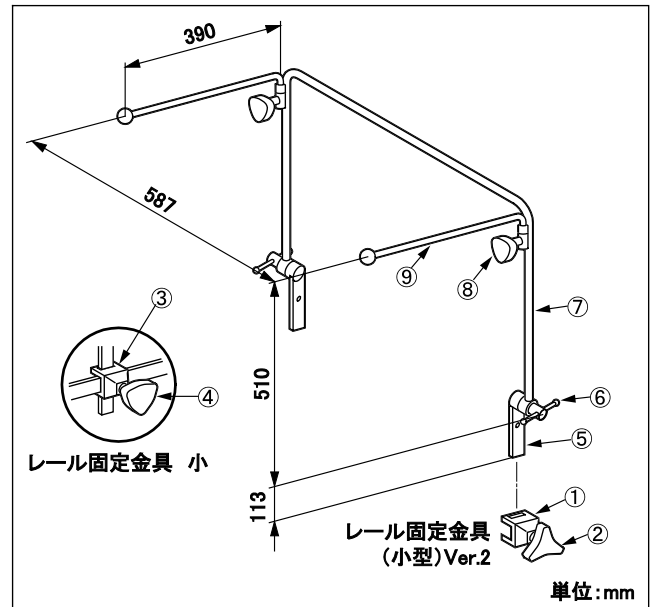


商品コード	商品名
08-061-20	ウイング式スクリーン掛 固定金具付 注1
08-061-22	ウイング式スクリーン掛 開大棒 600 mm 注2
08-110-01	レール固定金具 (大型) Ver. 2

※※ 注1: 付属の固定金具は08-110-01

※※ 注2: 固定金具は08-110-01を選択

※ ② UE



商品コード	商品名
08-061-20-UE	ウイング式スクリーン掛 本体のみ (UE) 注3
6-020-03	ウイング式スクリーン掛 本体のみ 注4
6-020-03-EU	ウイング式スクリーン掛 本体のみ (UE) 注4
08-117-02	レール固定金具 小 (R1) 注5
6-030-01	レール固定金具 小 (R1) 注6
08-117-10	レール固定金具 小型 Ver. 2 (R1) 注7
08-117-12	レール固定金具 小 (R2) 注8
6-030-01-EU	レール固定金具 小 (R2) 注9
08-117-13	レール固定金具 小型 Ver. 2 (R2) 注10

注3は注5又は注7又は注8又は注10を選択。

※※ 注4: スカイトロン用商品コード。固定金具は

6-020-03: 6-030-01

6-020-03-EU: 6-030-01-EUを選択

※※ 注5・注6・注7及び注8・注9・注10は取付可能なレール寸法が異なる

※※2. 質量 (1個当たり)

※※ 本体: 2.0 kg (08-061-20)・3.1 kg (08-061-22)

* 2.8 kg (08-061-20-UE・6-020-03・6-020-03-EU)

* レール固定金具 (大型): 0.9 kg

* レール固定金具 小 (R1・R2): 0.2 kg

* レール固定金具 小型 Ver. 2 (R1・R2): 0.4 kg

※※3. 材質

* 3-1. 標準・開大棒

レール固定金具

① 固定金具 (大型) Ver. 2: ステンレス鋳鋼品

② 固定ハンドル: ステンレス鋼棒

本体

③ スクリーン掛：ステンレス鋼棒

④ 固定ハンドル：合成樹脂

⑤ ウイング：ステンレス鋼棒

3-2. UE

レール固定金具

① 固定金具小型 Ver. 2 (含：R 1・R 2)：ステンレス鋳鋼品

② 固定ハンドル：ステンレス鋼棒

③ 固定金具 小 (含：R 1・R 2)：ステンレス鋳鋼品

* ④ 固定ハンドル：プラスチック成形品・ステンレス鋼棒

本体

⑤ 差込金具：ステンレス鋼棒

⑥ 固定ハンドル：ステンレス鋼棒

⑦ スクリーン掛：ステンレス鋼棒

⑧ 固定ハンドル：合成樹脂

⑨ ウイング：ステンレス鋼棒

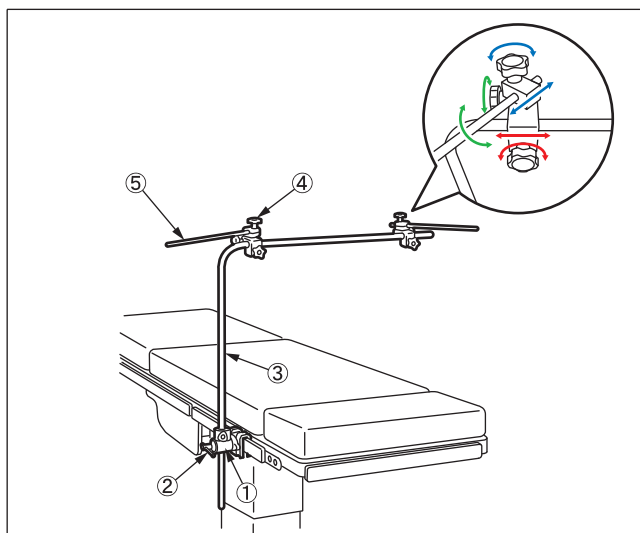
注：番号は1. 外観図の番号に対応

**【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリであり、ウイング付きのスクリーン掛である。手術台のサイドレールに角度調節のできるレール固定金具を取り付けて使用する。

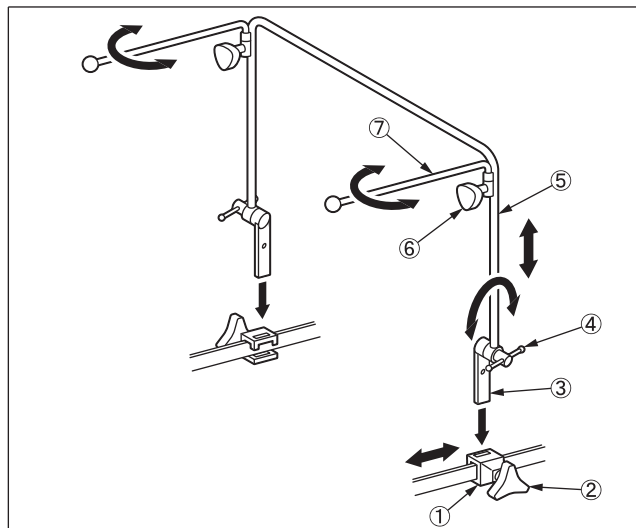
**【使用方法等】

* 1. 標準・開大棒



- 1-1 手術台のサイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
- 1-2 スクリーン掛③をレール固定金具①に差し込み固定ハンドル②を締めます。
- 1-3 スクリーン掛③を持ち、固定ハンドル②を緩めて患者の体位に合わせて位置を調整します。
- 1-4 調整後、固定ハンドル②を締めてレール固定金具①によりスクリーン掛③を固定します。
- 1-5 必要に応じて、固定ハンドル④でウイング⑤の位置を調節します。

*2. UE



- 2-1 手術台のサイドレールにレール固定金具①を取り付けます。
 - 2-2 スクリーン掛⑤先端の差込金具③をレール固定金具①に差し込み固定ハンドル②を締めます。
 - 2-3 患者の体位に合わせて固定ハンドル④を緩めて位置を調整します。
 - 2-4 調整後、固定ハンドル④を締めてスクリーン掛⑤を固定します。
 - 2-5 必要に応じて、固定ハンドル⑥でウイング⑦の位置を調節します。
- 注：図のレール固定ハンドルは 小型 Ver. 2

【使用上の注意】

**1. 警告

締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が外れたり、動いたりして患者に障害が起きるおそれがあります。

**2. 重要な基本的注意

手術台を作動するときには他のアクセサリやテーブルトップとの接触・干渉に注意して下さい。

3. 相互作用

〔併用注意〕

分離式手術台での使用は分離時にストレッチャーレール受けに接触しない位置まで移動してください。接触するとテーブルトップの分離ができずアクセサリが破損するおそれがあります。

**【保管方法及び有効期間等】

*1. 保管方法

高温・高湿を避け温度や湿度が極端に変化しない場所及び水のかからない場所に保管して下さい。

*2. 耐用期間

適切な保守点検及び適切な保管をした場合：7年（※）

〔自己認証による〕

注 耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です

【保守・点検に係る事項】

*＜使用者による保守点検事項＞

*1. 使用前・使用後の点検

使用前・使用後に「破損箇所がないこと」を確認して下さい。

*2. 清掃・消毒

血液・薬剤・汚染等の汚れは水で拭き取り、さらに消毒用アルコール・ガーゼで清拭して下さい。

***3. 故障時のお願い**

本装置が故障したと思われるときは、本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をし、ご購入店又は弊社に連絡して下さい。

***＜業者による保守点検事項＞**

弊社及び弊社が認めた業者のみが実施可能です。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：ミズホ株式会社

TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社 千葉工場

****【保証期間に係る事項】**

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。